



初代貸店舗「アキラフォト」（丸太町通） 昭和35年頃 井川 勝さん

現在、丸太町通釜座東角でテナントビルを営んでおる自宅は平成5年の建築ですが、その前は昭和2年に建築された2階建の木像家屋でした。その1階西側の一角を私の父が家計を支える(本業は木彫刻業)ために間貸しをすることになったのが昭和30年代の半ばのことでした。

入れた業者は「町の写真者さん」。家庭においてカメラで撮影されたフィルムを預り現像してプリント写真にする仕事为主な店舗です。ご主人の名前は宮田明さん。それで店名は「アキラ・フォト」。ご夫婦と私と同年齢のお子さんもおられ、仲良くしていただき、私たち姉弟の写真をとってもらったのです。

その後、もう一代、写真者さんが入れられ、昭和50年頃からは現在のはんこ屋さん「河政印房」の先代が入られました。現在は息子さん夫婦が経営され、以前、「隣の町の間人国宝」でも紹介されたのですよ。